

〈研究ノート〉

日本発行の中国語新聞にみる日本語由来の外来語に関する考察

— 『中文導報』を中心に —

崎原麗霞・郭伏良

A Consideration on Japanese-derived Loanwords in Chinese Newspaper Issued in Japan -Focusing on 『Chubun Doho』 -

SAKIHARA Reika, GUO Fuliang

キーワード：中国語新聞，日本語由来，外来語，和製漢語，形体

Key Words: Chinese newspaper, Japanese-derived, Loanword, Japanese Mandarin, form

はじめに

筆者は鳥取大学で初修中国語教育を担当しており、中国語教授法を研究する傍ら、学生に適した中国語教材の研究・開発を進めている。また、編集の過程において、現代中国語語彙には日本語由来の外来語が多く使われていることに気づき、その背景や、受容のプロセスに興味を湧き、研究することにした。なお、研究成果（日本語由来の外来語）を今後編集する中国語テキストに織り込み、社会への還元を図り、現代社会において、和製漢語が中国語の語彙の発展・充実に寄与したことを広く学生のみなさんに知ってもらいたいと考えている。

1. 中国語における日本語由来の外来語の形体

言語は社会の産物であり、社会の発展とともに変化を遂げていく。語彙とは、「一つの言語の、あるいはその中の特定の範囲についての、単語の総体を指す」（『広辞苑』岩波書店）。語彙には基本語彙と一般語彙によって構成される。一般語彙は常に変化する。社会の急激の発展は言語においては、とりわけ一般語彙に現れる。語彙の中には、古語、方言語、外来語、業界用語、隠語等が含まれる。また、日本語でいう「外来語」とは、「他の言語より借り入れられ、日本語と同様に日常的に使われるようになった語。（略）広は漢語も外来語であるが、普通は漢語以外の主として西欧語から入ってきた語をいう。片仮名で書かれることが多いのでカタカナ語などともいう。外来語。借用語に同じ」をいう（『大辞林』三省堂）。

一方、中国語にも多くの外来語が存在しており、1984年出版された『漢語外来詞詞典』には7704の外来語が収録されている。『現代漢語詞典』によると、中国語における外来語とは、「他の言語より借用されてきた語。英語からは“马达”（モーター），“沙发”（ソファ），“沙龙”（サロン）などがある（『現代漢語詞典』第6版2012）。また、中国では外来語を“借词”（「借用語」）とも呼ぶ。

「テキスト」や「インターネット」などのように、日本の外来語は音訳が一般的であるが、中国の外来語は、借用の形により四種類に分けられる。“罗曼提克”（ロマンチック）などの音訳，“问卷调查”（アンケート調査）などの意訳，“啤酒”（ビール）などの音訳・意識混合，“NHK”等の借形（またはアルファベット形という）が数えられる。それ以外には、日本語の「人気」「商用」「女子会」などのように、主として日本語の漢字語の形を変えずにそのまま中国語に取り入れるが、発音は中国風に変えた「漢字式借形」もある。その「漢字式借形」に対して、沈国威氏は、「日本語の要素が中国語に入ってきたときはほとんど例外なく漢字の形式を取るの、それを‘借形語’と呼ぶのは適切だ」と唱える（沈国威「日語借詞的研究」『日語学習与研究』2012）。

前掲の『漢字外来詞辞典』に収録される 7704 語のうち、英語由来の外来語は 3500 語近くあり、トップを占めており、その次は日本語由来の言葉であり、900 語近くある。その多くは、日本語由来の外来語としては「借形語」が圧倒的に多い。ところが、近年の新聞、雑誌、ネット上で活用されている日本語由来の外来語の形体は、沈氏が唱える「ほとんど例外なく漢字の形式を取っている」とは異なる様態を呈している。日本語に由来する中国語の語彙における外来語の具体的な状況は、近年究明されつつあり、代表的な研究者は顧江萍氏である。日本語に由来する中国語の外来語について、顧氏（2012 年）は、文法、意味、文字などに着眼をし、とりわけ、「現在進行形表示法」や「O+V 型複合構成法」に係る変遷等について解析を行った。その結論として、日本語を由来する外来語は、中国語に取り入れた際、大まかに以下のルールが見られる。①発音の中国語化、②語尾に着く仮名の除去、③意味の中国本土化、④字形の改造、⑤中国語簡体字化などがそれである。

2. 本研究の対象及び目的

本研究では、上記の顧氏の研究を基調に、上記の結論を検証すると同時に、日本で刊行されており、主に在日中国人を購読層にされている中国語紙、『中文導報』（簡体字）の紙面を対象に、中国語にみられる「日本語由来の外来語」の最新状況、つまり、日本語を原型とする、どのような言葉が、どういう形で使われているのか、またそれを取り入れるためにはどのような工夫をされたのかを究明したいと考えている。

中文産業株式会社が発行する在日中国人向けの『中文導報』（簡体字）は、週刊総合中国語新聞になっている。在日中国人の立場で「日中関係」「中国人社会」に焦点をあてて制作しており、現場のリアルな報道に重きを置き、「迅速に情報を提供できる一流の中国語新聞」を目指しているという。読者層：日本の生活に慣れた「日本滞在 3 年以上」が 72% 占めており、高学歴の 30 代が中心読者である。生活が安定している年収 400 万円以上が 69%。男女比：男性 60%、女性 40%。年齢比：30 歳以下 10.2%、30～39 歳 41%、40～49 歳 38%、50 歳以上 10.8%。学歴：大卒以上 70%、高卒 20%、その他 10%。職業：会社員 23%、サービス業 22%、技術職 10%、主婦 10%、留学生 10%、投資家 9%、大学教授 8%、研究者 6%、その他 2%。年（円）：200 万以下 14.3%、200 万～399 万 17.6%、400 万～599 万 27.5%、600～799 万 22%、800～999 万 6.5%、1000 万以上 12.1%。国籍：中国大陸 75.8%、香港/マカオ/台湾 14.2%、日本 7.9%、その他 2.1%。滞在年数：5 年以下 19%、5～10 年 30%、10～15 年 32%、15 年以上 19%。発行日：毎週木曜日発行。発行部数：80,000 部。版型：ブランケット版 32 ページ（白黒面 24 ページ、カラー面 8 ページ）。使用言語：中国語（簡体語）。読者数：280,000 人（8 割が年間購読者）。

3. 研究方法

2017 年 4 月から 2017 年 10 月までの『中文導報』を精読し、その中にある日本語由来の外来語と思われる語彙をピックアップして、中国語（簡体字）、新聞に見られる例文、中国語に見られる意味、日本語原型、日本語意味という形で分析を展開する。その結果、日本の漢字が中国語簡体字に変えられるが意味はほぼそのままの引用、改造を加えたもの、語彙は日本語になっているが意味は中国本土化タイプといった三つのパターンに分けられる日本語由来の漢字を見つけた。

1) パターン I：日本の漢字が中国語簡体字に変えられるが意味はほぼそのままに使われるタイプ

「毒物学者、脱北者、人間蒸发、余白、料理、契約书、动画、移动手段、多语言、完备、任意、圣地、被灾地、道场、变更、就职活动、从业者、事业、大手、慰安妇、应对、茶屋、训令、待机、接触地带、主催、东洋医学、事务、职场、艺能界、人气、全力疾走、实况、格差、自闭症、情报共有、受容、…以上…未滿、移动、现场、领地、有形文化遗产、商战、见学、特训、入港、裁可、民宿、配送、女性活跃社会、联络、观光推进机构、自律思考、异文化交流、皆勤赏、名所、适龄、新人、废弃、赠与、赠与税、税金、残留农药、契约职员、登龙门、新人赏、素人、反转、国粹、休眠、特技、蒸发、固定电话、安乐死、过劳死、尊严死、孤独死、延命、五月病、花粉症、适应障碍、…症候群、事业计划书、毒舌、观光立国、攻略、疑惑、幽玄、

玄关, 优先席, 经济评论家, 品格, 多次元, 开业期间, 量产, 日系, 终身雇用, 实力至上主义, 国有企业, 亲子体验, 亲子设施, 武装难民, 突发事态, 高龄化社会, 日志, 更新, 展示会, 残骸, 供给侧, 事实休业, 结婚引退, 合体版, 胜算, 着弹点, 美少女, 热演, 实务会谈, 未完成, 助手席, 钝化, 危机管理, 元气美少女, 纯爱, 疑似体验, 痴汉, 痴汉行为, 无许可, 忠犬, 转职, 留守, 违宪, 极秘会谈, 激变, 体验型, 接近, 出演, 幸福力, 断舍离, 超能力, 经济圈, 共谋罪, 警察国家, 商用, 求人求职, 越境, 生命体, 不伦, 彻夜攻防, 绘本, 女子会, 风俗, 变身, 成长战略, 出国税, 无形消费, 融合, 无人机, 无人船, 异见, 情报, 职人, 素颜, 援交」

またパターンIについて、『中文導報』にみられる例文は以下になっている(下線部は筆者, 以下同)。

向美国的毒物学者发信	赏樱名所
由特工亲手动手变为利用脱北者(朝鲜逃亡者)	社交圈太窄, 遇不到适龄男青年
为逃避劳役, 人间蒸发	每年公司招不了几个新人
日本人认为这种艺术的“余白”是非常重要的	文件已经废弃
动画游戏	川普是个政治“素人”
两国人员移动手段不断改善	打假反转, 政策受疑
多语言的环境更加完备	800元劳务税标准为何休眠36年
由在日省级商会组成的任意团体	特技是钢琴和长跑
讲述东京大学“创业道场”活动	偶像组合
变更特定活动	一夜蒸发
拿着人文签证的从业者	长时间工作的过劳死
事业过小	还发现了“孤独死”的情况
大手会社	“延命”措施
慰安妇少女像	环境适应障碍
坚决应对日本的不当主张	期间有各种不适应, 以致于得了“适应障碍”
修改训令	毒舌电影公众号被封
可根据情况使飞机移动或待机等	公司的品格
25日在“接触地带”发生了严重的违法停火行为	富豪也是“量产”了
人生必须有自己想做的事才能全力疾走	日系银行日系车
为了调查灾情, 我时常徘徊各处以了解实况	有很多亲子设施
极端的贫富格差问题没有解决	防止军人伪装成难民企图入境的“武装难民”
以翻译的受容研究为着眼	围绕“突发事态”的紧急事态应对举措
朋友以上, 恋人未满	很多日志写了又删, 删了又写
出租车的移动服务试验	满地都是共享单车的“残骸”
蚕食苹果和三星的领地	进入“事实休业”状态的女星
被政府指定为有形文化遗产	并不否认“结婚引退”
新年伊始, 巧克力商战就悄悄地开始了	是结合了两大美食剧的“合体版”
验证与见学活动历经四个小时	会有胜算吗?
到办公室进行面试前的特训	美少女为中日友好激情热舞
护卫舰出发及入港	中美“热演”友好气氛
知事曾向他报告裁可	午餐后进入实务会谈
二次配送服务增多	中美新接点
实现“女性活跃社会”还有距离	未完成的友情

访日人数增长钝化

长相甜美元气满满

纯爱电影

以无许可民宿为据点

结婚8年,特别忠犬

留守儿童

特朗普与安倍“极秘会谈”

东亚形势面临激变

体验型访日成为新潮流

日本急速接近中国

学习力,经济力,持续力,幸福力

必须做到“断舍离”才能保持房间整洁

奥巴马说,这个孩子的“超能力”给了自己很多启发。

建立中国主导的“经济圈”

日本离“警察国家”还有多远?

日本农业机器人加快商用发展

提出了“越境文学”的概念,为中国当下新移民文学的研究提供了参照

双方在国会展开了“彻夜攻防”

“深林的熊猫”绘本在日发售

参加一个东京职场女子会的夏季小聚会

昔日“风俗区”,变身“小中华街”

转为体验型的“无形消费”

将商品与体验相“融合”

异见人士刘晓波过世

成立“安全情报中心”

日本女政治家纷陷“不论”漩涡

安倍力争最后延命机会

干什么爱什么,因此被称为“职人”社会

なお,パターンIにみられる言葉をヒントに以下の日本語語彙が導かれる。

「毒物学者,脱北者,人間蒸発,余白,料理,契約書,動画,移動手段,多言語,完備,任意,聖地,被災地,道場,変更,就職活動,従業者,事業,大手,慰安婦,応対,茶屋,訓令,待機,接触地帯,主催,東洋医学,事務,職場,芸能界,人気,全力疾走,実況,格差,自閉症,情報共有,受容, …以上…未滿,移動,現場,領地,有形文化遺産,商戦,見学,特訓,入港,裁可,民宿,配送,女性活躍社会,連絡,観光推進機構,自律思考,異文化交流,皆勤賞,名所,適齡,新人,廃棄,贈与,贈与税,税金,残留農薬,契約職員,登竜門,新人賞,素人,反転,国粹,休眠,特技,蒸発,固定電話,安楽死,過労死,尊厳死,孤独死,延命,五月病,花粉症,適応障碍, …症候群,事業計画書,毒舌,観光立国,攻略,疑惑,幽玄,玄閑,優先席,経済評論家,品格,多次元,開業期間,量産,日系,終身雇用,実力至上主義,国有企業,親子体験,親子施設,武装難民,突発事態,高齢化社会,日誌,更新,展示会,残骸,供給側,事実休業,結婚引退,合体版,勝算,着弾点,美少女,熱演,実務会談,未完成,助手席,鈍化,危機管理,元氣美少女,純愛,疑似体験,痴漢,痴漢行為威,無許可,忠犬,転職,留守,違憲,極秘会談,激变,体験型,接近,出演,幸福力,断捨離,超能力,经济圈,共謀罪,警察国家,商用,求人求職,越境,生命体,不倫,徹夜攻防,絵本,女子会,風俗,変身,成長戦略,出国税,無形消費,融合,無人機,無人船,異見,情報,職人,素顔,援交」

2) パターンII: 日本語語彙が改造されるが,意味はほぼそのまま使われているタイプ。語彙は以下になっている。

「爆买,草根,成功法则,新接点,宅文化,腐女子圣地,食欲之秋,家暴,盐系少年,安倍经济学,氛围,甜食党,匠人,食草男,痛痛病,微整形,天然呆,超治疗,义理巧克力,烤死扑来, …控」

またパターンIIについて,『中文導報』にみられる例文は以下になっている。

通过跨境电商的“爆买”有望填补空白

周末也是工作氛围

也要坚持更加广泛的草根交流

作为第一夫人,率直和天然呆,是她的亮点

中美新接点

超治疗的跆拳道考试

这一带被膜拜为“腐女子圣地”,即宅女是消费主力军。

日本曾出现农作物重金属污染的“痛痛病”

对女性不感兴趣的食草男

なお,パターンIIの言葉をヒントに,以下の日本語語彙が導かれる。「爆買,草の根,成功の法則,新しい接点,お宅文化,腐る女子聖地,食欲の秋,家庭内暴力,潮系少年,安倍ノミクス,雰囲気,甘党,匠,草食男,イタイイタイ病,プチ整形,天然ボケ,超癒し,義理チョコ,コスプレ, …コンプレクス」。

3) パターンⅢ：語彙は日本語になっているが意味は中国本土化タイプ

このタイプは少ないが、「干物, 組合」はそれである。その原型は、日本語語彙である「乾物, 組合」になっており、意味は日本語の語彙と異なる。乾物」について、日本語では、「乾かした食品の総称。干椎茸・干瓢、魚の干物などの類。」(広辞苑 岩波書店 第五版)になっているのに対して、中国語では「保存価値のある物事」という意味になっている。また、「組合」について、「①互いに引き組むこと。とりくみ。組打。②[法]民法上、各当事者が出資をして協働の事業を営む旨を約することによって成立する契約。またはその団体。③特に、労働組合」(広辞苑 岩波書店 第五版)になるが、現代中国語では「偶像組合」のように、主に芸能グループを指す。

4. 考察による所見

2017年4月から10月までの『中文導報』を考察した結果、日本語を由来する外来語は、中国語に取り入れた際、前出の顧江萍氏が論証したように、発音の中国語化及び中国語簡体字化はすべての語彙に見られる現象であり、また、「語尾に着く仮名の除去」の例：「新しい接点」は「新接点」に、「腐る女子聖地」は「腐女子圣地」に、さらに、意味の中国本土化の例として、「組合」「乾物」があげられる、なお、字形の改造の例：「成功の法則」は「成功法則」に、「草の根」は「草根」に、「食欲の秋」は「食欲之秋」に、「お宅文化」は「宅文化」になっている。ただし、本研究において、「字形の改造」においては新しい発見として、以下のものがあげられる。

- ① 意識+漢字の例：「イタイタイ病」は「痛痛病」に、「プチ整形」は「微整形」に、「潮系少年」は「盐系少年」に、「甘党」は「甜食党」に、「安倍ノミクス」は「安倍经济学」に、
- ② 漢字+意識の例：「天然ボケ」は「天然呆」に、「超癒し」は「超治疗」に、
- ③ 漢字+音訳の例：「義理チョコ」は「义理巧克力」に、
- ④ 音訳の例：「コスプレ」は「烤死扑来」になり、「…コンプレクス」は「…控」になる。
- ⑤ 日本語の「S+O+V」の形を中国語文法の規則にそり、「S+V+O」という形にかえる：「草食男」は「食草男」に、
- ⑥ 漢字を追加する例：「匠」は「匠人」に、
- ⑦ 漢字を削除の例：「雰囲気」は「氛围」に、
- ⑧ 漢字数縮小の例：「家庭内暴力」は「家暴」に、

つまり、パターンⅠにみられる日本の漢字が中国語簡体字に変えられるが意味はほぼそのままに使われるタイプでは、全186例のうち、その数が163例に上り、絶対多数を占める。パターンⅡにおいて、日本語語彙は改造されるが、意味はほぼそのまま使われているタイプでは21例あり、パターンⅢにみられる語彙は日本語になっているが意味は中国本土化タイプではわずか2例のみである。なお、日本語語彙が取り入れられた際に行った「字形の改造」は、ただ「の」などといった格助詞の除去のみではなく、「意識+漢字」、「漢字+意識」、「漢字+音訳」、「音訳のみ」、「日本語の【S+O+V】の形を【S+V+O】」という形に、「漢字を追加する」、「漢字を削除」、「漢字数縮小」といった改造の傾向がみられる。

結びに

中日両国の交流は数千年の歴史を持っている。とりわけ、言語分野での交流は目を引くものがある。紀元3世紀前後、中国の漢字が、朝鮮半島を経由して日本に伝わった。その後、日本人が漢字を利用して仮名をつくった。日本では1600年にわたり漢字を使い続けている。また、漢字を利用して和製漢語をつくった。さらに明治維新後、大量の和製漢語が日本から中国に逆輸入を果たした。たとえば哲学、数学、経済、政

治等々。これらの日本から中国に逆輸入された語彙は中国では「日本語借用語」と呼ばれるべきであるが、現在の状況としては、広く受け入れられた多くの日本語借用語は中国語の語彙の一部になっており、「外来語」や「借用語」として認識されず、ひいては中国語固有語彙として理解される傾向さえある。

ところが、今回の調査結果、「毒物学者、脱北者、人间蒸发、余白、料理、契約书、动画、移动手段、多语言、圣地、被灾地、道场、就职活动、从业者、大手、茶屋、接触地带、主催、东洋医学、职场、艺能界、全力疾走、实况、格差、自闭症、受容、…以上…未滿、移动、现场、领地、有形文化遗产、商战、见学、裁可、民宿、配送、女性活跃社会、自律思考、异文化交流、名所、适龄、新人、废弃、残留农药、契约职员、素人、反转、休眠、蒸发、固定电话、安乐死、过劳死、尊严死、孤独死、延命、五月病、花粉症、适应障碍、…症候群、毒舌、观光立国、攻略、玄关、优先席、品格、多次元、开业期间、量产、日系、终身雇用、实力至上主义、亲子体验、亲子设施、武装难民、突发事态、高齢化社会、供给侧、事实休业、结婚引退、合体版、胜算、着弾点、美少女、热演、助手席、钝化、危机管理、元气美少女、纯爱、疑似体验、痴汉、痴汉行为、留守、激变、体验型、出演、幸福力、断舍离、超能力、经济圈、警察国家、商用、越境、生命体、不伦、彻夜攻防、绘本、女子会、变身、成长战略、出国税、无形消费、异见、职人、素颜、援交」などにみられるように、中国語新聞では、パターン I、つまり日本の漢字が中国語簡体字に変えられるが意味はほぼそのままに使われるタイプの語彙が絶対多数を占めており、時代の変化に応じて、日本では漢字から由来する大量の新しい語彙が作られ続けていることがうかがえる。また、このような日本生まれの大量の新しい漢字語彙が日本で発行されている中国語新聞に広く受容され、中国語の語彙を多彩にしていることは実にありがたい話である。

今後は、この研究を継続し、日本語由来の外来語を今後編集する中国語テキストに織り込み、社会への還元を図る一方、現代社会において、和製漢語が中国語の語彙の発展・充実に寄与したことを日本人及び中国人に広く知ってもらいたいと考えている。

崎原麗霞（鳥取大学 教育センター）

郭伏良（河北大学 国際交流与教育学院）

文献：

『大辞林』三省堂 第三版

『現代漢語詞典』第6版 2012

『広辞苑』岩波書店 第五版

『中文導報』（平成29年度4月 - 10月）中文産業株式会社

<http://www.chubun.com/>（閲覧日：2017年3月23日, 24日, 4月1日, 4日）

沈国威『近代日中語彙交流史』笠間書院 2008

顾江萍《汉语中日语借词研究》上海辞书出版社 2011

沈国威「日語借詞的研究」『日語學習与研究』 2012